

## スマホ時代の『オウンドメディア・リクルーティング』 若年層へ自社の魅力をSNSで発信

企業が成長する上で重要なのは、優秀な『人財』の確保です。7月号では、SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)を活用したオウンドメディア・リクルーティング※の概要についてお伝えしました。ここでは中小運送事業者でも、SNSを活用したリクルーティングの成功事例を紹介しました。今回は、若い世代を中心に利用率が高いSNSを人材募集のツールとして効果的に活用していくポイントについて、船井総研ロジ株式会社の河内谷庸高氏に解説してもらいます。

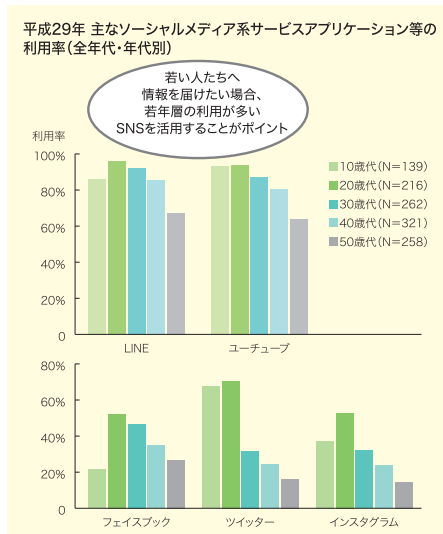
※ホームページや広報誌など、自社の運営するメディアを利用する採用活動のこと

### SNSは若い人材へのアプローチに有効なツール

SNSはSocial Networking Serviceの略で、広義には“社会的ネットワークの構築ができるサービスやウェブサイト”のことを指します。総務省の調査によると、SNSはLINEとYouTubeが全年代で利用されており、利用率は70%を超えています。次いでフェイスブックが続き、主に20～40歳代が利用。ツイッターとインスタグラムはさらに若く10～30歳代が中心です。

これらのことから、若いドライバーを募集するならばフェイスブックやツイッター、インスタグラムを活用することが有効だと考えられます。また、最近では会社で働いている社員のインタビュー動画をYouTubeに載せ、採用活動に効果を出している例も見られます。

出典：総務省情報通信政策研究所「平成29年情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査報告書(概要)」より作成



### SNSの機能を活用し、効率的に人材を獲得

SNSの特徴は、その拡散性の高さです。投稿に対して、「いいね!」や「リツイート」してもらえると、企業アカウントをフォローしてくれている人だけでなく、さらにそのフォロワーの目にとまることになり、会社の取り組みが広がっていきます。そのためには、面白い投稿や興味深い投稿をすることだけではなく、フェイスブックページへの「いいね!」数やインスタグラムアカウントへの「フォロワー数」を増やすことも大切です。いくら情報を発信しても、閲覧する人の数が少なければ、あまり効果がありません。まずは社員や知り合いに積極的に告知して、「いいね!」や

「フォロー」してもらいましょう。  
また直接の知り合いにフォローしてもらおう以外に、フォロワー数を増やす方法として、「ハッシュタグ機能」があります。キーワードの前に「#(ハッシュマーク)」をつけることで、タグ化され、検索された際に表示されるようになります。「#〇〇運送会社」、「#ドライバー募集」、「#△△市(自社の地名)」というふうに「ハッシュタグ+キーワード」にしておくことで、求職者の検索に引っかかりやすくなるのです。

#### SNS用語説明(アプリケーションにより異なります)

- いいね! / コメントや写真などの投稿に対し、「いいね!」を押すことで「好き」や「共感する」といった意志を示すことができる機能。
- フォロー / 友人や有名人、企業のアカウントを「フォロー」することで、発言を読んだり情報を入手したりできるようになる機能。
- フォロワー / 自分をフォローしてくれている人・企業。
- リツイート(RT) / 「再投稿」という意味で、ほかのユーザーや自分のツイッターでの発言をリツイートすることで、その発言を自分のフォロワーと共有することができる機能。
- ハッシュタグ / 特定のキーワードに「#」を付けタグ化することによって、投稿を瞬時に検索したり、興味・関心の似たユーザー同士で話題を共有したりすることができる機能。

### 会社の“ありのままの姿”を発信し、誠実な姿勢をアピール

人材募集の際にSNSを活用するメリットは、“会社のリアリティ”を伝えられることです。例えば、安全研修や優良ドライバー表彰式、パーベキュー大会といった社内イベントなどの様子を随時更新することで、社内の取り組みを理解してもらいやすく、雰囲気も伝わります。また写真や動画情報も発信できる

ため、文字が中心のホームページや求人広告よりもイメージがわかりやすく、信憑性を持って伝えることが可能です。会社が“知ってほしい”情報ばかり発信するのではなく、求職者が“知りたい”社内の雰囲気やありのままの姿を発信することで、応募を検討している人の信頼を獲得しやすくなります。

(SNS発信イメージ)



#### SNS活用に向けて

まずは、フォロワー数1,000が1つの目安です。それまでは社内情報の発信を充実させるとともに、いかにフォロワー数を増やすかに注力してみてください。

“求職者の知りたい情報”をSNSで発信し、  
若年層の人材確保につなげていきましょう!

河内谷庸高(かわちや のぶたか)

船井総研ロジ株式会社 物流ビジネスコンサルティング部 副部長、エグゼクティブ経営コンサルタント、運送会社・物流会社向けにマーケティング戦略の立案から販促・営業企画、新規事業参入等、業績アップコンサルティングに従事。近年はドライバー採用・定着・育成をメインテーマに活動。ホームページを核とした求人方法で、エリアや企業規模に関わらず、今の時代でもドライバー採用に困っていない運送会社を各地で輩出している。物流企業経営研究会「ロジスティクスビジネス経営研究会」を主宰。